

自転車の飛び出し防止

《目的》

交差点における自転車の飛び出しを防止する

市場や顧客の調査を行って分かったこと

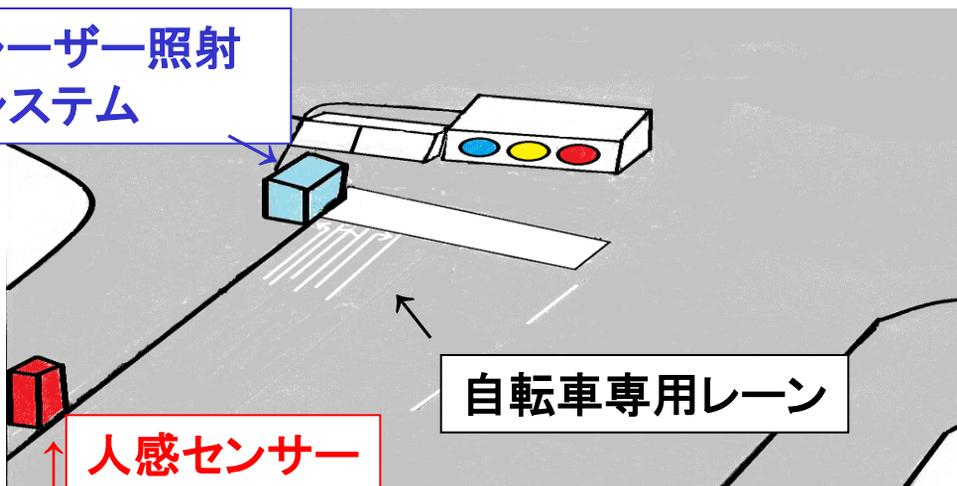
- ・曲がる時はどっちに曲がるのかをはっきりしてほしい
- ・自転車は歩道と車道どちらを通るべきなのか指導側も迷っている

課題



- ①交通ルールを守らせる
- ②歩道と車道どちらを走るのか
- ③右左折時の意思表示を明確に

レーザー照射システム



設計仕様

交差点の手前に設置された人感センサーが感知すると、地上から1mの高さに直径100mmのレーザーが照射される

採用したアイデア

- ・画像処理によって歩行者と自転車を区別し、モニターによって方向を指示するアイデア
- ・停止線上にレーザーを照射し、夜間に停止線を見やすくするアイデア
- ・自転車専用レーンにより、運転者の左折意思表示を可能にするアイデア

まとめ

画像処理→車道と歩道どちらを走ればいいのか明確になる

自転車専用レーン→右左折の意思表示が明確になる
上記の2つを守ることによりマナーが向上する

金沢工業大学
2011年度 プロジェクトデザインII
プロジェクト名 : 自転車の飛び出し防止
クラス番号 : EM403
チーム番号 : 1
チーム名 : /バルボッサ
チームメンバー名 : 島田明弘 武沢圭剛
千葉雄大 西島誠弥
畑中佑太 南澤正軌
担当教員名 : 新井山一樹 竹俣一也